

平成 31 年 2 月 20 日

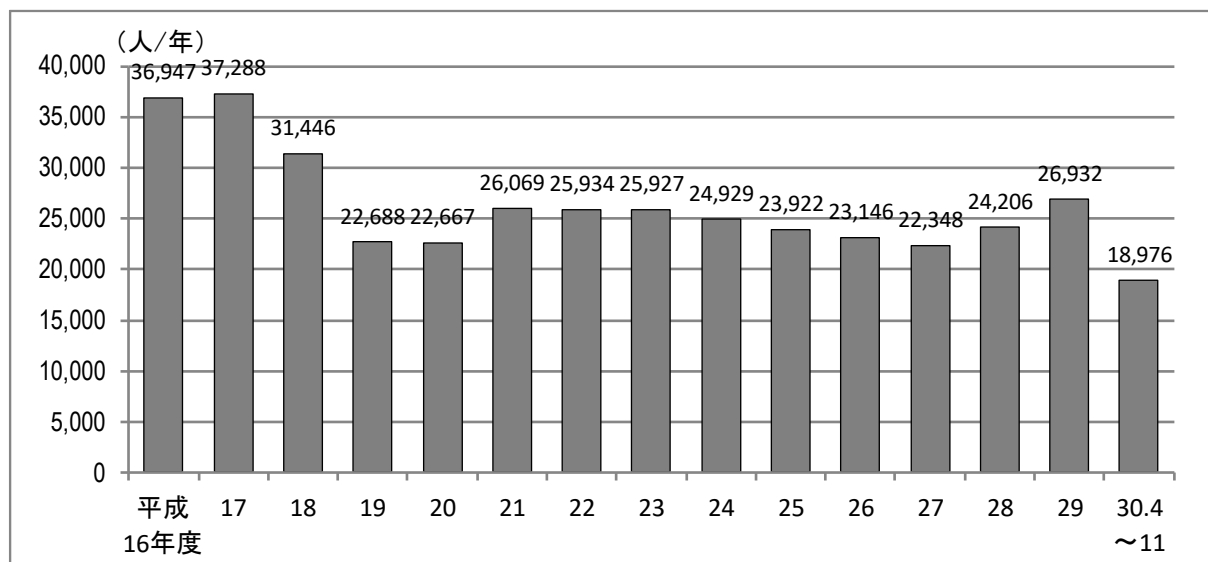
スマイルバスの運行について

1. 平成 30 年度の利用実績

(1) 年間利用者数の推移

- ・図-1 スマイルバスの前身である福祉バスが運行開始された平成 16 年度以降について、福祉バス・スマイルバスの利用者数の推移を示している。
- ・平成 21 年 6 月に福祉バスとスクールバスを一体的に運行することによりスマイルバスに路線再編したほか、平成 27 年 10 月には川上村と連携を図り、吉野病院～湯盛温泉杉の湯（川上村）間で吉野町・川上村のコミュニティバスが相互乗り入れするようになった。
- ・平成 27 年度から 29 年度にかけ、吉野町の人口が減少しているにもかかわらず、スマイルバスの乗車人数は増加している。
- ・平成 30 年度は、11 月までに 18,976 人の利用があった。これは、前年同期（18,157 人）を 819 人・4.5%上回る。

図-1 福祉バス・スマイルバスの年間乗車人数の推移

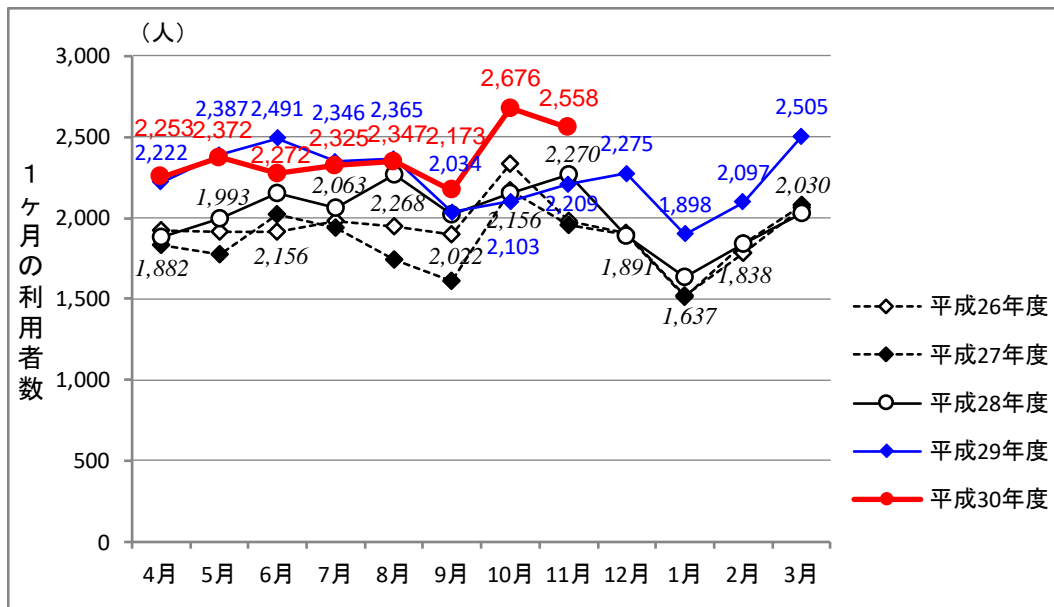


注：平成 30 年度は 4 月～11 月の 8 ヶ月間の実績。小学生・中学生の通学利用を除く（以下同じ）。

(2) 月別利用者数の推移

- ・図-2 は月別のスマイルバス利用者数について、平成 26～30 年度の 5 カ年を比較したものである。
- ・平成 29 年度（青色実線）は平成 26～28 年度を上回る水準にあった。
- ・平成 30 年度は、4 月～9 月にかけて平成 29 年度と同程度の利用者数で推移したが、10 月と 11 月の利用者数が平成 29 年度をはじめ、過去 4 年間の利用者数を大きく上回った。

図-2 スマイルバスの月間乗車人数の推移（平成 26～30 年度）



(3) 路線別の利用状況

- ・表-1は、路線別の1日平均利用者数を表したものである。
- ・平成30年4月～11月の8か月間において、1日平均で平日は96.3人、土曜日は54.9人、日曜日は26.0人の利用があった。
- ・前年度の1年間の実績は、平日が96.9人、土曜日が44.2人、日曜日が18.2人であったが、これと比較すると、平日はほぼ同じ、土曜日と日曜日で増加している。
(ただし、平成30年度は冬場の利用が少ない時期が含まれていないことに注意を要する)。

表-1 曜日別の利用者数と1日平均利用者数(平成30年4～11月)

		平日		土曜		日曜・祝日		合計	
		乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
年間乗車人数	Aコース	3,370	4,200	266	248			3,636	4,448
	Bコース	6,110	6,004	783	789	1,197	1,197	8,090	7,990
	Cコース	1,975	1,975	179	179			2,154	2,154
	Dコース	1,873	1,847	243	243			2,116	2,090
	上市龍門	1,807	1,781	97	97			1,904	1,878
	中竜門	942	270	134	146			1,076	416
	合計	16,077	16,077	1,702	1,702	1,197	1,197	18,976	18,976
運行日数		167	167	31	31	46	46		
1日平均乗車人数	Aコース	20.2	25.1	8.6	8.0			18.4	22.5
	Bコース	36.6	36.0	25.3	25.5	26.0	26.0	33.2	32.7
	Cコース	11.8	11.8	5.8	5.8			10.9	10.9
	Dコース	11.2	11.1	7.8	7.8			10.7	10.6
	上市龍門	10.8	10.7	3.1	3.1			9.6	9.5
	中竜門	5.6	1.6	4.3	4.7			5.4	2.1
	合計	96.3	96.3	54.9	54.9	26.0	26.0		

Aコース：吉野病院～立野口～吉北小～香束～三茶屋

Bコース：吉野病院～立野口～宮滝～南国栖～湯盛温泉杉の湯

(一部の便は、南国栖～下色生～三茶屋)

Cコース：吉野病院～奥六田～上左曾～吉野病院

上市駅～吉野病院～藤田～喜佐谷～檜尾～間ノ原～鈴の音橋西詰

(セダン型タクシー車両によるデマンド運行)

Dコース：上市駅～吉野病院～吉野山～上千本口

上市龍門：[上市巡回線] 吉野病院～上市駅～(中道経由)～中道立野口

[龍門巡回線] 中道立野口～吉北小～西谷半次河原～下千股～上市駅～吉野病院

中竜門：[中竜門巡回線] 吉北小～別所～三茶屋～入野～殿川